

GLOBAL30 同志社大学SDワークショップ

大学職員のグローバル化



2012 11/26 月

同志社大学 室町キャンパス
寒梅館(KMB)2階

主催 同志社大学 共催 京都大学 / 大阪大学 / 立命館大学

第1部 講演会

12:45

開会の挨拶

同志社大学 副学長 / 国際連携推進機構長 龍城 正明

13:00-14:00

講演「職員の真のグローバル化」

講師 The Institute for the Liberal Arts 所長 Gregory Poole



グレゴリー・プール (Gregory Poole)

社会文化人類学教授、同志社大学The Institute for the Liberal Arts所長。前職は筑波大学人文社会科学研究科教授。主な専門分野は教育人類学。Council on Anthropology and Education (アメリカ人類学会)、Anthropology of Japan in Japan、および日本国際教育学会の理事を務める。著書に*The Japanese Professor: An Ethnography of a University Faculty* (2010)、*Higher Education in East Asia: Neoliberalism and the Professoriate* (2009)、共著(天野郁夫)に*The Japanese University in Crisis* (2005, *Higher Education*)がある。

ブラウン大学卒業後、サリー大学にて言語学修士号、シェフィールド大学にて日本研究修士号、オックスフォード大学にて社会人類学博士号取得。

Blank area with horizontal dashed lines for notes.

第2部 分科会

14:15-16:05 A 職員のグローバル化を考える

～グローバル化を支える人事制度・事務組織などについて～

発表者：慶應義塾大学国際交流支援グループ 主務 川上 裕美子
立命館大学国際部 事務部長 塩田 邦成
同志社大学人事企画課 係長 堀岡 英利



B 学生の派遣を考える

～留学の促進と大学職員の役割～

発表者：立教大学国際センター 課長 佐々木 ルリ子
大阪大学学生交流推進課 係長 辻 敏彦
同志社大学国際課 係長 浅原 純



C 留学生の受入れを考える

～留学生の多様化に伴う生活支援のあり方～

発表者：九州大学留学生課 課長 臼杵 純一
京都大学留学生課 課長 石野 隆志
同志社大学留学生課 課長 中原 伸夫

COFFEE BREAK 16:05-16:40

第3部 総括

16:40-17:10 分科会からの報告・総括

17:10-17:25 質疑応答

17:25 閉会の挨拶

同志社大学国際連携推進機構 事務部長 西岡 徹

第4部 レセプション 会場 継志館 地階 (寒梅館より徒歩7分)

17:45-19:45 懇談会

挨拶

同志社大学国際化推進室 室長 田端 信廣





ご挨拶



同志社大学の Global30 事業である、「大学職員のグローバル化」を目的としたワークショップにご参加いただき有難うございます。

Global30 事業では、英語による授業のみで学位が取得できるプログラムの新規構築が求められました。特に学士課程の新規プログラム構築においては、使用言語が英語であることのみならず、外国人留学生のリクルーティング、授業形態、シラバスの作成等々、相当チャレンジングな事業であることは、周知の事実です。しかし、日本語という言語のバリアをなくし、コモンランゲージとしての英語で授業を行なうことは、日本の高等教育の国際競争力を高めることに繋がるともいえます。このような状況において、教員のみならず、我々職員も、従来は予想しなかった大きな努力を期待されています。日本語能力を要件としない学生対応、関係帳票の英文化、住居の提供等々、多様な状況への対応が求められています。

もちろん、「内向き」と評される学生を如何に海外に送り出すかも大きな課題であるとともに、このような状況において、留学生の受入、派遣に係る業務を担当する職員の国際化、能力向上は、喫緊の課題であるといえます。

今回の SD ワークショップが、各大学からの事例紹介、意見交換を通じ、大学の国際化推進の原動力となる我々職員の能力向上、情報共有、今後の大学職員の人事政策策定の一助となることを期待しています。

同志社大学国際連携推進機構

事務部長 西岡 徹



同志社大学国際化推進室

京都市上京区今出川通烏丸東入

TEL 075-251-3300

FAX 075-251-3303

EMAIL ji-glb30@maildoshisha.ac.jp